平成２９年度

予 算 説 明 書

花と歌舞伎と名水のまち

小鹿野町

目　　次

は　じ　め　に …… 1
平成２９年度小鹿野町予算の概要 …… 2
町の子育て支援 …… 3
町の定住促進対策 …… 5
１　自然と歴史に囲まれた住みよい生活環境整備 …… 6
２　健康と福祉のまちづくり …… 10
３　ふるさとの明日を担う心豊かな人づくり …… 13
４　地域に根ざした活気あふれる産業づくり …… 16
５　その他の取り組み…… 19

資　料　編
１　使途の明確化が必要な財源の充当 …… 20
２　財政指標 …… 21
３　一般会計当初予算の推移 …… 21
４　普通交付税の推移 …… 21
５　基金（貯金）残高の推移 …… 21
６　地方債（借金）残高の推移 …… 21
７　小鹿野町役場・担当一覧 …… 22

はじめに

本町の財政は、合併後１１年が経過し、これまで積極的に行ってきた行財政改革の取り組みにより、平成２７年度末の基金残高は２４億９千万円となっておりますが、歳入の約４０％を占める地方交付税に関しては、合併算定替による特例措置分が、平成２８年度から平成３２年度までの５年間をかけて段階的に減少していくこととなっており、今後、大幅な減収となる見込みとなっています。

また、合併特例債の発行による公債費の増加や、継続して実施しているインフラの長寿命化事業、高齢化に伴う社会保障費の増加など、今後も多くの経費を要することが予想されます。

こうしたことから、これまで以上に行財政改革を強力に進める必要があるため、平成２８年度に「事務事業評価の実施に関する要綱及び基本方針」を定め、事務事業評価を導入し、各課所においてその取り組みを始めたところであります。また、今後の財政需要を見込み、合併特例債を活用した基金を設置し、合併算定替の終了を見込んだ財源対策をいたしました。

平成２９年度予算では、本町の喫緊の課題となっている人口減少、少子化対策として、子育てしやすい環境づくり、定住や転入の促進を図るための助成制度など、生活基盤整備と改善に向けた施策を実施いたします。また、地域活性化対策としては、移住していただき､町のすばらしい資源を活用しながら地域の皆様と協力し活動する｢地域おこし協力隊」を農林・観光分野で活用し、地域の力の維持・強化を図ってまいります。

安全・安心なまちづくりに関しては、消防車両の更新や装備の増強による防災面の強化、町道・橋梁などの生活環境の整備、教育施設においては、総合運動公園のテニスコート及び野球場、三田川小学校グラウンド、小鹿野文化センターの改修など、利用者の安全面や利便性に配慮した予算措置とするなど、各分野において町民生活に直結する事業に積極的かつ効果的な予算の編成を行ったところであります。

引き続き皆様方のご支援とご協力をお願い申し合上げ、発行に当たっての挨拶といたします。

平成２９年５月

小鹿野町長　福　島　弘　文

町の花
「**セツブンソウ**」

町の木
「**モミジ**」

町の鳥
「**ウグイス**」

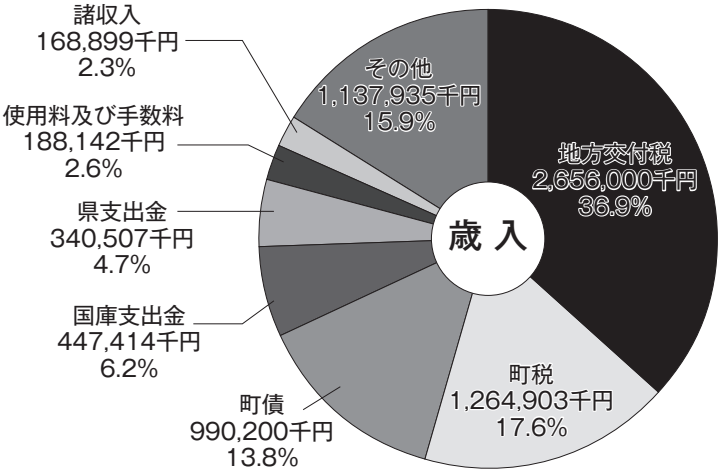
平成29年度小鹿野町予算の概要

全会計予算規模

会　計　名	予　算　額	前年度対比
一　般　会　計	７１億９，４００万円	△１．２％
国民健康保険特別会計	１８億８，１１９万７千円	２．１％
後期高齢者医療特別会計	２億７，０９３万４千円	３．６％
介護保険特別会計	１７億３，８２３万４千円	△４．８％
浄化槽設置管理等特別会計	１億３，６００万円	△６．８％
病院事業会計	１７億４，０８４万６千円	９．７％
国民宿舎事業会計	２億５，５０７万３千円	△１７．６％
合　計	**１３２億１，６２８万４千円**	**△０．３％**

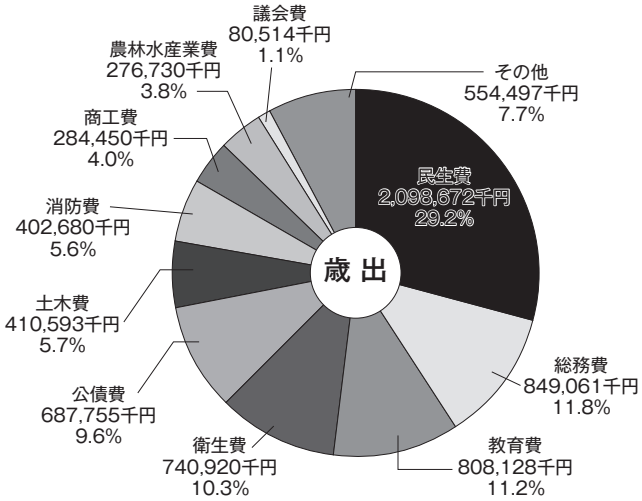
一般会計歳入歳出予算構成比

歳　入

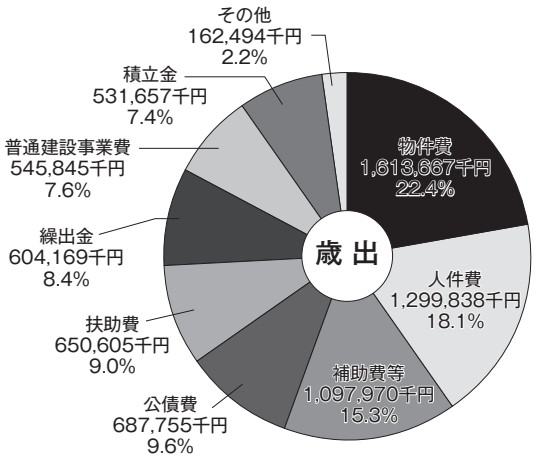


歳　出

目的別



性質別



町の子育て支援

町では、「子育て世代包括支援センター」を設置し、妊娠期から子育て期にわたる母子保健や育児に関する様々な悩みに対応するため相談支援事業を実施します。

また、それぞれのライフステージにあわせて、経済的な支援やサービス事業など、切れ目のないきめ細やかな支援を行います。

●「子育て世代包括支援センター」の窓口は保健課（ほっとママステーション）になっています。
保健福祉センター内　保健課：７５－０１３５

●いつでも健康相談
日常生活で困っていることや心配ごとなど健康・医療・育児・介護など多岐にわたり相談を受けられます。
電話　０１２０－５５４－２４５

妊娠前	不妊治療に要する費用を助成します。 体外受精治療及び顕微授精治療（限度額35万円） それ以外の治療（限度額５万円） 	担当 保健課

妊娠期	母子手帳を交付、妊娠後期には育児ギフトをプレゼントします。 妊婦健診等の費用を助成します。 妊婦栄養補給として、予定日の３ヵ月前から牛乳を配布します。	担当 保健課

新生児 乳　児 幼児期	子育て支援金 第１子及び第２子を出産した方には50,000円、 第３子以降は150,000円を支給します。 	担当 住民課
	１歳になる誕生月まで、紙おむつ券を給付します（毎月1,500円分）	担当 保健課
	３歳になる誕生月まで、紙おむつ用ごみ袋を給付します。	担当 住民課
	こども医療費助成 ０歳から18歳年次まで医療費は無料となります。	
	児童手当 ０歳から３歳未満は月額15,000円、３歳から中学生までは、 基準に基づき10,000円から15,000円が給付されます。	
	産後12ヵ月までに行った母乳相談等の費用を助成します。 （上限10,000円）	担当 保健課
	本と触れ合う機会の提供 ブックスタート：６ヵ月健診時に読み聞かせの案内と絵本等をプレゼント ブックスチャレンジ：１、２歳児に絵本相談と絵本等のプレゼント	担当 図書館

新生児 乳　児 幼児期	・新生児訪問 　担当保健師が訪問し相談等伺います。 ・乳幼児健診 　３・６・９・12ヵ月健診、1.6ヵ月健診、２歳児・３歳児健診を行います。 　９・12ヵ月児は、歯科衛生士による歯科指導を行います。 ・離乳食訪問 　管理栄養士が訪問し、離乳食や乳幼児の栄養面の相談を行います。 	担当 保健課

子育て支援センター	子育て支援センターでは、専任保育士等スタッフが、あなたの子育てを応援しています。 　親子同士の交流、子育て情報の提供、子育て相談、すくすく教室（１歳未満の赤ちゃん）、発育測定、サーキット遊びなど（１歳以上） 	担当 住民課

保育所	小鹿野保育所、両神保育所、ひまわり保育園（私立）の３ヵ所があります。待機児童「ゼロ」を維持しています。	担当 住民課
	一時保育 保護者の病気やリフレッシュのため、平日の保育時間内に一時保育が出来ます。（１日1,800円）	

幼稚園		担当 学校教育課
	預かり保育 やむを得ない事業により保育が必要な場合、園終了後、午後４時30分まで保育を行います。 	

小学校 中学校	給食費の全額補助 小学校から中学校までの給食費を全額補助します。	担当 学校教育課
	教材費の全額補助 児童・生徒が必ず購入する準教科書やワークブック等の教材を全額補助します。	
	学童保育 両神学童保育室、小鹿野学童クラブ、小鹿野学童クラブ「遊」、長若学童クラブ、三田川学童クラブの５つの学童クラブが運営されています。 	担当 住民課

町の定住促進対策

町では、平成28年２月に「小鹿野町まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し、人口減少をできるかぎり抑制し、いつまでも安心して暮らせる地域づくりを進めるため、様々な政策を展開しております。

●総合的な窓口は総合政策課になっています。
総合政策課：７５－１２３８

マイホーム取得奨励金

・満15歳以下のお子さんのいる子育て中の方が、平成28年４月以降、新築・購入によって住宅を取得した場合、奨励金を交付する制度です。
（助成金）
町内業者による建築の場合20万円、町外業者の場合10万円を交付します。

定住促進奨励金

・５年以上の町外居住期間がある方や新たに転入した方が、新築・購入により住宅を取得した場合、住宅にかかる固定資産税の納付相当額を奨励金として交付する制度です。
（助成金）
町内業者による建築の場合は５年間、町外業者の場合は２年間交付します。

家賃助成

・結婚して２年以内の夫婦どちらも満45歳以下の世帯（新婚世帯）が、平成28年４月以降、民間賃貸住宅に入居した場合、または満45歳以下の世帯（若年世帯）が直接民間賃貸住宅に転入した場合、家賃の一部を助成する制度です。
（助成金）
申請する前年（１月～12月分）に支払った家賃に対し、毎月１万円（家賃の額が１万円に満たない場合はその家賃額）です。
助成金の対象となる期間は、最初の助成対象から24ヵ月（２年）以内です。

1　自然と歴史に囲まれた住みよい生活環境整備

本町の豊かな自然と恵まれた自然環境は、暮らしの安心と充実を支える基盤となっており、多くの自然公園にも指定されています。このかけがえのない財産を守り、皆さんが、将来にわたって安心して暮らしていくため、自然環境の保全や町道及び橋梁などの生活環境の整備を行います。また、生活に直結している水道やごみ処理など秩父広域市町村圏組合で共同処理している事業への負担金を措置します。

安心・安全なまちづくりを進めるため、消防団の装備の増強や地域防災計画の見直し、ハザードマップの整備なども行います。

●町道の整備・維持管理

町単独道路整備事業：８３，１３０千円、道路管理費：２３，０８３千円

担当：建設課

町民生活の基幹である町道の改良や維持管理にかかる予算です。毎年度、地元からの要望等により順次改良等を行っており、本年度は、町道13号線や41号線・312号線等の舗装・改良工事等を行います。また、公共残土捨場を確保するための用地買収費等を計上しました。

主な経費	工事費	４９，１００千円
	土地購入費	３０，７３０千円

●橋の維持管理・長寿命化

道整備交付金事業（橋梁分）：105，000千円、社会資本整備交付金事業：16，000千円

担当：建設課

橋梁長寿命化計画に基づき、橋梁の修繕や点検を実施します。本年度は、風殿大橋・大堤橋の修繕工事を実施するほか、56橋の点検を行います。国庫支出金を活用します。

主な経費	工事費	９４，０００千円
	委託料	２７，０００千円

●町営バスの運行

町営バス運行事業：４６，３９９千円

担当：おもてなし課

町営バスは３路線運行しており、町民や観光客の足として重要な役割を担っています。本年度は車庫の屋根修繕を実施します。また、77歳以上の方が対象の高齢者優待乗車券も引き続き実施しますので、担当までお問い合わせください。

主な経費	工事費	６，０００千円
	委託料	２７，４８７千円

●民営バスの運行支援

過疎バス対策事業：２６，０００千円

担当：総合政策課

民間で運行しているバス路線「志賀坂線」及び「倉尾線」に対して助成を行い、町民の交通手段の確保に努めます。高齢者優待乗車券もご利用できます。

主な経費　　補助金　　２６，０００千円

●乗合タクシーの運行支援

地域公共交通確保対策費：7，５００千円

担当：総合政策課

乗合タクシーの運行区域は、下小鹿野・小鹿野・伊豆沢・長若となっています。ご利用には事前登録が必要となります。１回の利用料金は300円ですが、高齢者優待乗車券もご利用できます。

主な経費　　補助金　　７，５００千円

●町営住宅の管理

町営住宅修繕事業：31，100千円、町営住宅管理費：5，070千円

担当：建設課

町営住宅の維持管理・修繕等を行います。29年度と30年度の２ヵ年かけて、松坂団地の外壁塗装工事を行います。また、老朽化した住宅の取壊し工事も実施します。

主な経費　　工事費　　２７，０００千円
　　修繕費　　３，１５０千円

●し尿処理

衛生センターし尿処理費：101，925千円

担当：衛生課

衛生センターでのし尿処理業務に係る施設の維持管理等に関する費用です。老朽化した機器の処理や交換等を行い、安定的な処理ができるよう努めます。

主な経費　　委託料　　３１，３１０千円
　　修繕費　　１９，５１７千円

●公衆便所

公衆便所維持管理費：8，361千円

担当：住民課

町内の公衆便所27箇所の維持管理事業です。本年度は、三田川坂本地区の公衆便所を水洗化します。

主な経費　　工事費　　５，０００千円
　　委託料　　１，５１４千円

●自然公園の保全

自然公園等維持管理費：20,568千円

担当：おもてなし課

本町には、秩父多摩甲斐国立公園、県立西秩父自然公園、県立両神自然公園や県の自然環境保全地域など、恵まれた自然環境が保全されています。遊歩道を整備するなど、これらの自然を適切に管理します。

主な経費　委託料　１１,２８８千円
　　工事費　３,１９０千円

●木質バイオマスストーブの設置促進

再生可能エネルギー推進事業費：2,126千円

担当：産業振興課

太陽光発電設備及び高効率給湯器の設置に対する助成は廃止となりましたが、本年度より、木質バイオマスストーブの設置に対して助成します。

主な経費　補助金　２,０００千円
　　備品購入費　７０千円

●消防団活動の支援

消防団員作業衣等購入費：9,000千円、消防施設備品購入費：30,000千円

担当：総務課

町の防災の要である消防団の装備を充実強化するため、各分団に防火服を装備します。また、老朽化した消防車両３台を更新します。第５支団が縮小再編したことによる、消防団詰所建設にかかる費用も計上しました。

主な経費　備品購入費　３０,０００千円
　　消耗品　９,０００千円

●防災対策

防災関係費：11,297千円、防災行政無線維持管理費：11,575千円

担当：総務課

緊急時の連絡に欠かせない防災無線のバッテリーを定期的に更新します。また、国の防災計画の改訂に伴い、本町の地域防災計画の見直しを行うとともに、町内全域のハザードマップを作成し、災害の被害の低減に努めます。

主な経費　委託料　１２,３０７千円
　　修繕費　４,０１３千円

●携帯電話エリアの拡大

移動通信用鉄塔整備事業費：11,850千円

担当：総合政策課

観光客の利便性や緊急時の連絡体制を確保するため、携帯電話が不通であった札所31番付近に携帯電話の鉄塔を整備します。

主な経費　工事費　１０，１５０千円
　　委託料　１，７００千円

●秩父広域市町村圏組合への負担金

広域市町村圏組合負担金（上水道分）：68,998千円

担当：住民課

秩父広域市町村圏組合における、水道業務についての負担金です。
昨年度に引き続き、広域化による水道料金の差額分を町が負担し、住民生活への負担を軽減します。

主な経費　負担金　６８，９９８千円

広域市町村圏組合負担金（清掃分）：77,823千円

担当：住民課

秩父広域市町村圏組合における、ごみ処理業務についての町の負担金です。

主な経費　負担金　７７，８２３千円

広域市町村圏組合負担金（斎場分）：15,616千円

担当：住民課

秩父広域市町村圏組合における、火葬業務についての町の負担金です。平成29年４月から、新秩父斎場が正式に運営されています。

主な経費　負担金　１５，６１６千円

広域市町村圏組合負担金（消防費）：242,156千円

担当：総務課

秩父広域市町村圏組合における、常備消防の業務についての町の負担金です。

主な経費　負担金　２４２，１５６千円

●他会計への繰出金等

浄化槽特別会計繰出金：43,000千円

担当：衛生課

浄化槽設置管理等特別会計の経営の安定化を図るため、運営費を繰り出ししています。

主な経費　繰出金　４３，０００千円

２　健康と福祉のまちづくり

小鹿野中央病院を核とした地域包括ケアを推進し、医療費の抑制を図ってきました。今後も住み慣れた町で安心して介護や医療、生活支援サポートが受けられるよう制度の充実を図ります。

また、小鹿野中央病院の安定した経営と診療体制を築くための補助や、将来の医師・看護師を確保するための奨学金制度も引き続き行います。

財政運営が厳しい各種保険事業に対しては、繰出金を措置することにより、保険事業を維持していきます。

●予防接種の促進

予防接種費：３０，５１９千円

担当：保健課

受験対策として中学３年生へのインフルエンザ予防接種を無料で実施します。また、高齢者へのインフルエンザ予防接種及び肺炎球菌ワクチン予防接種に一部助成します。

主な経費	委託料	２８，１６２千円
	負担金	１，１６２千円

●健康診断の促進

検診費：15，599千円

担当：保健課

医療費の削減を目指し、町民健診やがん検診等の受診を促します。小学５年生・中学２年生への小児生活習慣病予防健診の実施やがん検診の無料クーポンの配付やピロリ菌検査への助成をします。

主な経費	委託料	１４，５６４千円
	報償費	１８８千円

●健康づくり

健康指導費：７，４５８千円

担当：保健課

生涯を通じた健康づくりのため、「鍛えて歩いてヘルスアップOGANO」などの健康づくり教室、運動の日、ステップ体操等を推進します。引き続き健康マイレージを実施し楽しみながら運動や生活改善ができる環境づくりをします。

主な経費	委託料	３，３６６千円
	報償費	１，３７５千円

●医師・看護師の確保

医学生修学資金貸付事業費：１３，８００千円

担当：保健課

医師及び看護師を目指し、将来地域医療に携わっていただける学生に対して修学資金を貸し付けます。指定する条件を満たした場合に修学資金の一部又は全部の償還が免除されます。

主な経費　貸付金　１３，８００千円

●社会福祉協議会の運営支援

社会福祉協議会補助金：２４，２８１千円

担当：福祉課

住民主体の地域福祉の推進を重視し、『誰もが住み慣れた家庭や地域社会の中で、共に支え合い、尊厳をもって、その人らしく、安心して生活が送れる町づくり』に貢献している、社会福祉協議会に毎年補助金を交付しています。

主な経費　補助金　２３，８９１千円
　　負担金　３９０千円

●障害者への支援

障害者総合支援事業費、障害者地域生活支援事業費、障害者等生活支援事業費：３７１，４５１千円

担当：福祉課

障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、生活や就労の支援など様々なサービスを行うとともに、地域で安心して暮らせるようサポートを行っていきます。

主な経費　扶助費　３４７，１０９千円
　　補助金　１２，３４６千円

重度心身障害者医療費：４３，７５８千円

担当：福祉課

重度心身障害者に対し、医療の給付に係る一部負担金等について、助成金を支給し、経済的負担を軽減します。

主な経費　扶助費　４３，００８千円
　　委託料　６９１千円

●他会計への繰出金等

病院費：２３０，９６１千円

担当：保健課

国保町立中央病院は、地域の中核病院であるとともに、地域包括ケアの中心となる施設です。今後も定住自立圏の財政支援及び地元医師会の支援等により、安定した診療体制を確保します。

主な経費　補助金　１６０，８０９千円
　　出資金　５８，３０６千円

国民健康保険特別会計繰出金：１８２,７４３千円

担当：福祉課

国民健康保険は町民の約３分の１の方が加入している重要な保険ですが、大変厳しい財政運営となっています。保険制度維持のため、多額な繰入を行っています。

主な経費　　繰出金　　１８２,７４３千円

後期高齢者医療特別会計繰出金：１７９,５０８千円

担当：福祉課

75歳以上の方が加入している保険です。繰入金が増加傾向にあるので、医療費を抑制するため、高齢者の健康づくりを推進し、保険事業を維持します。

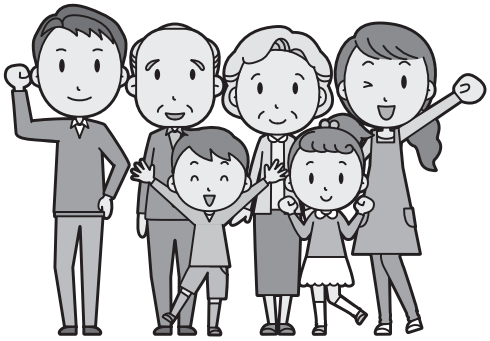
主な経費　　繰出金　　１７９,５０８千円

介護保険特別会計繰出金：２２８,９１８千円

担当：福祉課

介護予防事業や緩和型の総合事業等により、介護給付費の増加を抑えておりますが、大変厳しい財政運営となっております。今後も要支援者の自立に向けた取組みに重点を置き、介護給付費の抑制を図ります。

主な経費　　繰出金　　１９８,９１８千円
　　補助金　　３０,０００千円



３　ふるさとの明日を担う心豊かな人づくり

本町では「未来を拓く夢と希望と勇気を育む小鹿野教育」を基本理念として位置付け、地域に根ざし、地域を拓き、地域から未来を担う人材の育成に向けた取組を積極的に推進します。

学力向上に向け、学習指導員、生活指導補助員などの充実や、タブレット端末を用いた授業を行います。また、学校・家庭・地域が一体となった教育活動を推進します。

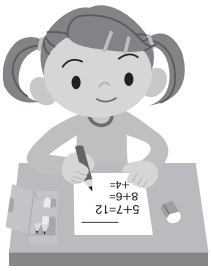
スポーツやレクリエーションは、健康づくりや地域コミュニケーションを形成する上で大きな役割を果たしており、誰もが利用しやすい環境整備を行います。

●教育環境の改善

学校教育支援事業費：４１,９０４千円

担当：学校教育課

教育環境の改善及び学習指導の充実を図るため、学習指導員・生活指導補助員・ＩＣＴ支援員・図書支援員などを配置します。



主な経費	賃金	３９,６６９千円
	共済費	２,０５５千円

●スクールバスの運行

スクールバス運行費：51,885千円

担当：学校教育課

幼稚園・小学校・中学校のスクールバスの運行や給食の配送にかかる車両の維持管理や委託等の経費です。本年度はワゴン車を１台購入します。

主な経費	賃金	２２,８４２千円
	委託料	１６,０００千円

●未来塾の開催

小鹿野未来塾開催費：１６,０７０千円

担当：学校教育課

家庭・地域が総力をあげて教育活動の支援を行います。小学生科学不思議講座や中学生への補充講座のほか、漢検・英検チャレンジスクールなど、保護者・一般町民の皆さんも一緒に参加できます。「親子共学・家族ぐるみの学び」は、子どもたちの学習意欲・学力向上にもつながります。

主な経費	賃金	１３,４９０千円
	報償費	１,１６６千円

●給食費・教材費の無料化

義務教育支援事業費：５１,３５０千円

担当：学校教育課

引き続き、児童・生徒に対する給食費及び教材費を無料化し、子育て世帯の負担を軽減します。

主な経費　　補助金　　５１,３５０千円

●学校施設の整備

学校施設整備費（小学校）：１７,３５０千円、学校施設整備費（中学校）：３１,４１０千円

担当：学校教育課

教育施設の大規模な工事は終了しましたが、本年度は、三田川小学校グラウンド、両神小学校体育館への渡り廊下の改修工事、老朽化した遊具の更新工事等を行います。中学校においては、共同給食調理場の解体工事を行います。

主な経費　　工事費　　４７,６００千円
　　手数料　　１,１６０千円

●情報教育の推進

学校情報システム基盤整備事業：４４,６６１千円

担当：総合政策課

全小中学校にタブレット端末を用いた授業ができるよう、情報システムの基盤整備を実施します。

主な経費　　工事費　　４１,５００千円
　　賃借料　　３,１６１千円

●学校給食センターの運営

学校給食センター維持管理費：３,６１８千円、学校給食センター運営費：５９,３１７千円

担当：学校教育課

昨年度完成した、学校給食センターの維持管理・運営に係る経費です。

主な経費　　賃金　　２７,３９６千円
　　委託料　　１０,４７０千円

●文化センターの維持管理

文化センター維持管理費：２１,６４０千円、文化センター施設整備費：１６,８６９千円

担当：中央公民館

築後35年が経過し、老朽化が進んでおり、設備の改修等計画的に実施します。本年度は、舞台設備等の改修工事を行います。

主な経費　　工事費　　１６,３２０千円
　　委託料　　１０,００２千円

●図書館の維持管理

図書館維持管理費：９,５１４千円、学校図書館支援事業費：３,６７８千円

担当：図書館

地域住民の生涯学習活動を支える拠点として、蔵書の充実を図り読書活動を支援するとともに、学校図書館との連携を強化します。

主な経費	図書等購入費	５,２００千円
	賃金	３,６３２千円

●文化財の維持管理

指定文化財管理費：９,０８５千円

担当：社会教育課

町には、137件もの貴重な指定文化財があり、これらを適切に保存・活用していくことが重要です。本年度は、加藤家住宅門・一番蔵屋根、近藤銘醸主屋復元の改修工事に助成します。

主な経費	補助金	５,０９９千円
	報償費	１,２６１千円

●歌舞伎の振興

歌舞伎のまちづくり事業：５,５０４千円

担当：社会教育課

町の伝統文化の中心でもある小鹿野歌舞伎は、町のＰＲにも大きく貢献しています。本年度も伝承教室の開催や各公演、かつら購入等に係る助成を行います。

主な経費	備品購入費	１,５００千円
	補助金	９９２千円

●スポーツの振興

スポーツ振興費：１５,０４５千円

担当：社会教育課

学校統合により、空いた体育館を活用し、ボルダリング施設を設置します。子供たちに壁を乗り越える楽しさの体験と、今後訪れるかもしれない困難を乗り越える力を養います。2020年の東京オリンピック・パラリンピックの種目にもなっており、クライミングのメッカとなっている二子山と併せて活用します。

主な経費	工事費	９,２００千円
	補助金	４,３５６千円

●総合運動公園の運営

総合運動公園維持管理費：３２,８３６千円

担当：社会教育課

総合運動公園は町のスポーツ施設の中心となっています。利用しやすい環境を整えるため、老朽化しているテニスコートと野球場の設備の改修工事を行います。

主な経費	工事費	２４,８５０千円
	光熱水費	５,４５４千円

4　地域に根ざした活気あふれる産業づくり

本町における、農業を取り巻く環境は高齢化の進展や有害鳥獣による被害などにより、厳しさを増しています。そこで、都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図るために「地域おこし協力隊」の隊員による活動を進めます。観光分野においても、隊員による取り組みを行います。また、新規就農者等への支援を行うことより農業の活性化を促します。

企業の発展や誘致は、雇用の確保や所得の向上など、住民の生活にも大きく影響することから、引き続き助成等を行い地場産業を支援します。

●地域おこし協力隊の活動

農業イノベーション事業費：１２，７０２千円、観光パワーアップ事業：８，０５６千円

担当：産業振興課、おもてなし課

地域住民と協働しながら、町の資源を活用し地域の活性化を促す「地域おこし協力隊」の隊員の活動にかかる経費です。地域の活性化につなげるため、農産物を活用した加工品の開発や販路の拡大、直売所の活性化、集落支援、観光振興対策など多岐にわたる活動に取り組みます。

主な経費	報酬	９，９６０千円
	補助金	３，９００千円

●新規就農者への支援

新規就農者等育成事業：8，290千円

担当：産業振興課

町の農業振興のため、出荷等の販売を目的としている新規就農者、規模拡大者、新規作物導入者等に助成します。また、新規就農者の研修用ハウスを建設し、就農支援をします。

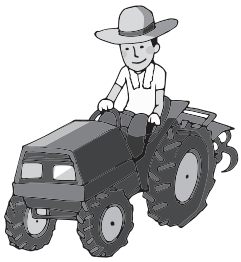
主な経費	補助金	５，６５０千円
	工事費	２，３００千円

●次世代就農者への支援

青年就農交付金事業：４，５００千円

担当：産業振興課

新たに農地を取得または借り受け、独立して自営農業を始めてから経営が軌道に乗るまでの間、最長５年間資金面で支援します。



主な経費	補助金	４，５００千円

●有害鳥獣の駆除

有害鳥獣駆除実施費：１５,７２７千円

担当：産業振興課

有害鳥獣の捕獲数は年々増加しており、駆除を実施している猟友会の負担も大きいため、引き続き免許の更新などに係る費用を補助します。また、捕獲用のワナ、獣害防止用保護柵も補助し、農作物被害の減少を図ります。

主な経費	委託料	８,４７０千円
	補助金	４,３８０千円

●森林管理道の維持管理

森林管理道改良事業：１０,４５０千円、森林管理道舗装事業：９,０００千円

担当：産業振興課

森林管理道は、林業の振興はもとより地域住民の生活道、災害時の迂回路としても必要不可欠な道路となっています。本年度は、中平線・長久保線・津谷木柿の久保線の改良工事や釜の沢伊豆沢線・日蔭入支線の舗装工事を行います。

主な経費	工事費	１９,０００千円
	委託料	４５０千円

●工業導入対策

工業導入対策費：１０,６１２千円

担当：産業振興課

地元企業の支援及び雇用の拡大を図るため、企業の新設・増設等で交付要件を満たす場合に、施設奨励金・雇用促進奨励金・水道加入金相当額奨励金等を交付します。また、経営革新計画を策定した企業に対する奨励金も引き続き行います。

主な経費	補助金	１０,１８３千円
	報償費	２１３千円

●建築事業者への支援

住宅リフォーム助成事業：１０,０００千円

担当：産業振興課

町民の居住環境を改善し生活の向上を図るとともに、町内経済の活性化を促すため、住宅リフォーム資金の一部を助成します。平成28年度と助成額の算定方法が変更となりました。

主な経費	補助金	１０,０００千円

●農産物直売所の運営

両神直売所施設管理費：９,５５７千円、長尾根直売所施設管理費：１０,３６４千円

担当：産業振興課、おもてなし課

直売所は、観光客はもちろんのこと町民にも新鮮な野菜や地元加工品が購入できる場所として利用されています。また、農業を営む人たちへの励みにもなっており、更なる充実を図ります。

主な経費	委託料	１６,４７８千円
	消耗品	９１１千円

●観光の振興

観光総務費：３８,８３２千円

担当：おもてなし課
　小鹿野両神観光協会等の観光団体や各種イベントなどへの補助、観光地の整備などを行います。本年度は、日蔭公衆トイレの改修工事を行います。また、ようばけプロジェクションマッピングでのコンテンツを活用したＶＲ体験システムを導入し、イベントや教育面にて活用します。

主な経費	補助金	２０,０００千円
	工事費	１０,３８０千円

●道の駅・温泉館の運営

資源活用センター運営管理費：２３,２１１千円

担当：おもてなし課
　道の駅両神温泉薬師の湯の同一敷地内にあり、そばやうどん打ち体験や日帰り温泉として、町民はもとより多くの観光客にもご利用いただいております。

主な経費	委託料	１６,３３９千円
	原材料費	３,２４９千円

温泉館施設管理費：８０,８５８千円

担当：おもてなし課
　道の駅両神温泉薬師の湯は、日帰り温泉として、町民はもとより多くの観光客にもご利用いただいております。今後も安心してご利用いただけるよう安全管理を徹底します。

主な経費	委託料	４０,１９７千円
	光熱水費	１２,０９８千円

●他会計への繰出金等

国民宿舎運営費補助金：５,２１５千円

担当：おもてなし課
　築後40年が経過し老朽化が著しくなっており、年々改修にかかる費用が増加傾向にあります。本年度はトイレ及び防火扉の改修工事を行います。安定した経営ができるよう企業債償還に伴う元利償還金を補助します。

主な経費	補助金	５,２１５千円

5　その他の取り組み

●コミュニティ支援

コミュニティ活動推進費：１,５１９千円

担当：総務課
　地域の活力を高め人口減少を抑制するため「地域のやる気」を応援します。地域の活性化対策を実施する行政区や団体に助成します。

主な経費　　補助金　　１,５００千円

コミュニティ自治宝くじ助成事業：２,５１０千円

担当：総務課
　一般財団法人 自治総合センターにおけるコミュニティ助成事業を活用し、行政区から要望のあった物品等を整備します。本年度は、春日町祭り衣装等の購入費へ助成します。

主な経費　　補助金　　２,５００千円

●財政対策

地域振興基金積立金：５２６,３２０千円

担当：総合政策課
　今後の財源対策として、合併特例債を活用し「地域振興基金」に積み立てを行い、将来の財源を確保します。

主な経費　　積立金　　５２６,３２０千円

1　使途の明確化が必要な財源の充当

1．平成35年度までの措置として、東日本大震災からの復興を目指し、個人住民税に500円加算した分、合計290万円は、款８消防費・項１消防費・目４防災費へ充当します。

2．消費税率改定に伴う地方消費税交付金の増加額77,000千円は、「地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費」により充当します。

3．入湯税は、環境衛生施設・鉱泉源の保護管理施設・消防施設その他消防活動に必要な施設整備・観光の振興に要する費用に充てるために課税されているものです。平成29年度分の5,817千円は、款６商工費・項１商工費・目３観光費へ充当します。

平成29年度当初予算地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

【歳入】　地方消費税交付金（社会保障財源化分）　77,000千円

【歳出】　社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費　1,814,744千円

（単位：千円）

事業区分		経費	財源内訳			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	社会保障財源分の地方消費税交付金	その他
社会福祉	社会福祉事業（社会福祉総務費）	248,796	40,953	0	10	14,000	193,833
	障害者福祉事業（障害者福祉費）	422,298	284,880	0	0	9,200	128,218
	老人福祉事業（老人福祉費）	143,728	2,025	0	46,985	6,500	88,218
	児童福祉事業（児童福祉費）	670,952	236,731	0	33,848	27,000	373,373
	小　計	1,485,774	564,589	0	80,843	56,700	783,642
社会保険	国民健康保険事業（繰出金）	182,743	20,806	0	0	11,300	150,637
	小　計	182,743	20,806	0	0	11,300	150,637
保健衛生	保健衛生事業（保健衛生総務費）	81,031	4,020	0	364	5,100	71,547
	保健予防事業（予防費）	65,196	3,099	0	4,166	3,900	54,031
	小　計	146,227	7,119	0	4,530	9,000	125,578
合　計		1,814,744	592,514	0	85,373	77,000	1,059,857

2　財政指標

区　　分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	判断基準
財政力指数（３カ年平均）	０．３５	０．３５	０．３５	高い方が良い
経常収支比率　（%）	８０．３	８２．５	８２．７	低い方が良い
実質公債費比率　（%）	１１．５	１０．１	９．０	低い方が良い
将来負担比率　（%）	３２．９	３４．３	２７．４	低い方が良い

※用語解説

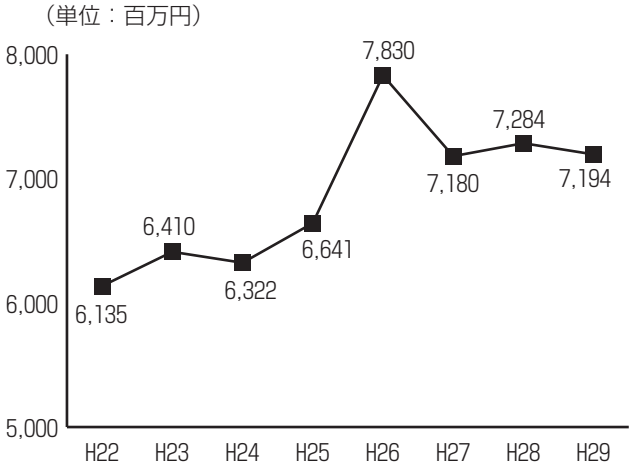
財政力指数……標準的に係る経費に対する自主的な収入割合で、指数が高いほど財源に余裕があることになります。いわゆる交付税不交付団体は、この数値が1.0を超えている団体です。

経常収支比率……経常経費（人件費、公債費、扶助費等）に充てられた経常一般財源（地方税、交付税等）がどの程度の割合か、財政構造の弾力性を判断する比率で、指数が低いほど弾力性があることになります。

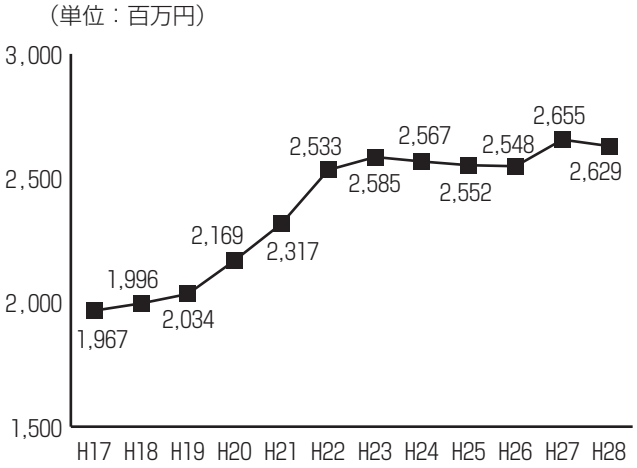
実質公債費比率……標準的な財政規模に占める元利償還金等（公営企業会計に対する繰出金のうち公債費に当たるものも含みます。）の割合で、18%を超えると地方債の発行に許可が必要となります。

将来負担比率……一般会計等が将来負担すべき債務（公営企業会計・一部事務組合等・地方公社・第三セクター等の分を含む）が標準財政規模の何倍あるかを示しています。

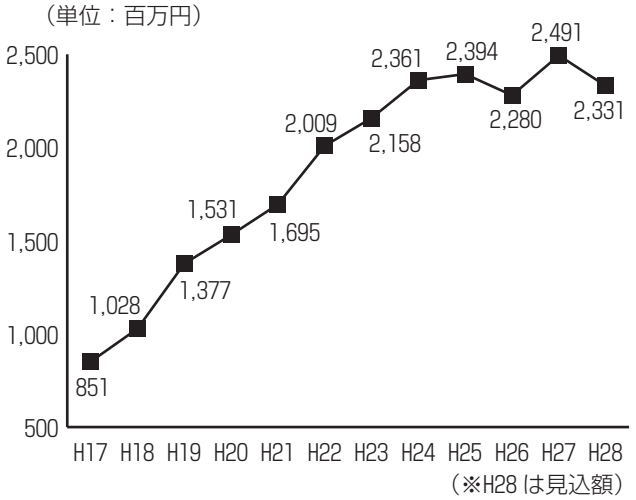
3　一般会計当初予算の推移



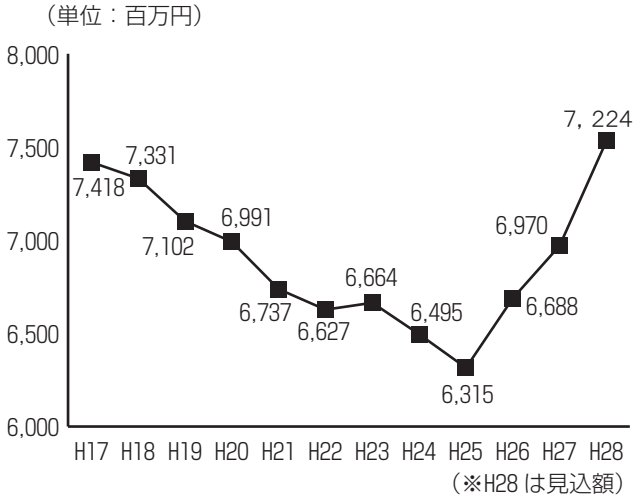
4　普通交付税の推移



5　基金（貯金）残高の推移



6　地方債（借金）残高の推移



7　小鹿野町役場・担当一覧

小鹿野庁舎　【小鹿野町小鹿野89番地】

総務課 ７５−１２２１㈹	町長秘書、人事・給与等職員管理、選挙、管財、文書管理、法制執務、人権、行政区・コミュニティ、広聴広報、統計、危機管理の総合調整、消防・防災など
総合政策課 ７５−４１９７	予算編成、起債管理、行政改革、総合的施策の企画・調整、各種計画策定、交通政策、入札・契約、工事検査、情報政策、情報公開・個人情報保護など
税務課 ７５−４１２５	町民税・固定資産税などの町税及び国民健康保険税の税額の決定と徴収、税務証明の発行など
住民課 ７５−４１７０	戸籍、住民登録・証明、印鑑登録・証明、国民年金、児童手当、こども医療費、保育所、環境保全・埋土許可、防犯、交通安全など
会計課 ７５−４１３６	支出負担行為の確認、収入・支払いに関すること、預金・基金の運用、決算の調整など
議会事務局 ７５−４１９９	議会事務、議会運営など

両神庁舎　【小鹿野町両神薄2906番地】

おもてなし課 ７９−１１００	観光・商業振興、消費生活、観光協会、振興公社、町営バス、両神庁舎管理、両神庁舎の住民・税・会計窓口など
産業振興課 ７９−１１０１	農業・農道、林業・森林管理道、農業委員会、農業者年金、工業、企業誘致、自然エネルギーなど
建設課 ７９−１２０４	町道新設改良、建築工事の設計・監督、地籍調査、町営住宅管理、登記、都市計画など

保健福祉センター　【小鹿野町小鹿野300番地】

福祉課 ７５−４４２１	民生委員、社会福祉、高齢者福祉、障害者福祉、国民健康保険（税以外）、後期高齢者医療、介護保険など
保健課 ７５−０１３５	健康増進・健康管理、保健指導、母子保健、予防接種、いきいき館、介護予防、在宅介護など

町立病院　【小鹿野町小鹿野300番地】

町立病院 ７５−２３３２	総合診療科（内科・外科）、整形外科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、心療内科、リハビリテーション科

衛生センター　【小鹿野町伊豆沢10番地】

衛生課 ７５−０３５２	し尿・浄化槽汚泥等の処理、浄化槽の設置・管理・保守・点検・清掃、し尿・浄化槽汚泥等の収集運搬など

小鹿野文化センター　【小鹿野町小鹿野167番地1】

社会教育課 ７５−００６３	生涯教育、青少年健全育成、芸術文化振興、文化財保護、スポーツ振興、各体育施設の管理など
中央公民館 ７５−００６３	小鹿野文化センターの管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など

両神ふるさと総合会館　【小鹿野町両神薄2713番地1】

学校教育課 ７９−１２０１	教育委員会総務事務、学校教育事務、小中学校校舎・園舎維持管理、小中・幼児教育、学校給食など
両神公民館 ７９−１３１１	両神ふるさと総合会館管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など
町立図書館 ７９−０１５０	図書館の管理運営、小鹿野分室の管理、資料の収集、貸し出し、学校・公民館等との連絡・協力など